

2019年10月25日
新潟支社

～ 新潟県 米粉普及キャンペーン ～

米粉ミュージアムカフェを開催します！

19 JR NIIGATA STATION N_PROJECT

- JR 東日本新潟支社は“新潟駅 N プロジェクト”として、地域のショク（食・職）文化の担い手と連携し、新潟駅「CoCoLo 西 N+」を中心に、新潟駅からはじまるまちづくりに取り組んでいます。
- 同施設内の「TABI BAR & CAFE/ km-0 niigata lab（タビバーアンドカフェ/キロメートルゼロニガタラボ）」にて、新潟県が取り組む、米粉普及キャンペーンの一環として、11月2日～24日の間「米粉ミュージアムカフェ」を開催します。期間中は、市内小学校の生徒たちが考案した米粉メニューの販売、米粉の紹介パネル展示等を行います。ぜひお気軽にお越し下さい。

■新潟県が取り組む米粉普及キャンペーンとは

新潟県では、にいがた発「R10プロジェクト（アールテンプロジェクト）」^{※1}を掲げ、米粉の普及に取り組んでおり、県内では米粉製品取扱事業者の増加により、特色ある米粉製品が販売されています。本事業は、県内消費者に向け、県産米粉商品の認知拡大と市場への浸透を図り、米粉需要の活性化を目的に実施するものです。

■米粉ミュージアムカフェ概要

開催内容は状況により変更となる場合があります

- 日 時：2019年11月2日（土）～11月24日（日）
- 場 所：JR 新潟駅 CoCoLo 西 N+（新潟駅西口改札すぐ）
「TABI BAR & CAFE/ km-0 niigata lab」
- 内 容：
 - ・新潟市立笹口小学校5年生が考案、SUZU GROUP オーナーシェフ鈴木将さんが監修のオリジナル米粉メニューを販売。
 - ・新潟大学教育学部付属新潟小学校6年生が作成した、米粉の紹介パネル等をショップに展示。
 - ・エキナカの米粉を使用した商品を紹介する米粉MAPを配布。
- プレイベント 11月1日（金）
 - (1) 10:00～11:00
新潟市立笹口小学校5年生が作成した米粉の商品ポップをエキナカの該当ショップへ贈呈。
 - (2) 14:00～15:00
新潟大学教育学部付属新潟小学校6年生が作成した米粉に関する紹介パネル、及びランチョンマットを「TABI BAR & CAFE/ km-0 niigata lab」へ贈呈。
- オープニングイベント 11月2日（土）14:00～16:00
杉本ラララさん^{※2}、新潟県在住アーティストkey:さん^{※3}による音楽ライブ
※ 音楽ライブご観覧の方は、ワンドリンクもしくは米粉メニュー1品のご購入をお願いします。
- 専門学校生によるおもてなしイベント 11月8日（金）～9日（土）11:00～16:00
wish 国際ホテル・ブライダル専門学校生徒考案の米粉メニューのご提供、及びおもてなし。
- 問い合わせ：CoCoLo 西 N+ 「TABI BAR & CAFE/ km-0 niigata lab」
TEL：025-383-8966



パネル展示（イメージ）



県産米粉（イメージ）

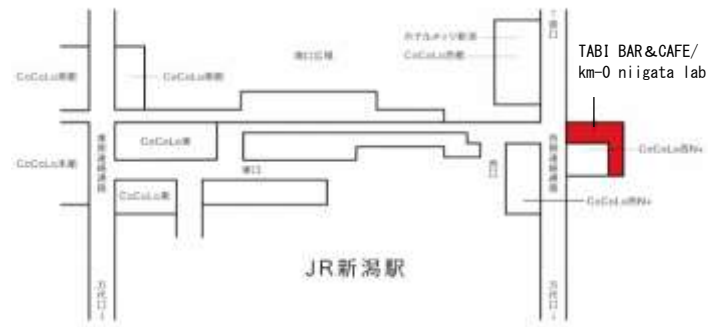


音楽ライブ（イメージ）

■ 「TABI BAR & CAFE/ km-0 niigata lab」

(タビバーアンドカフェ/キロメートルゼロニイガタラボ)

有限会社寿々瀧（すずたき）が運営。新潟の食の魅力を発信する取組みを実施するとともに、新潟ならではの土産、観光情報の提供など地域の観光流動の拠点としての機能を担います。



「TABI BAR & CAFE/ km-0 niigata lab」位置図

※1 にいがた発「R10 プロジェクト」

R10 プロジェクトは「Rice Flour 10% Project」の略で、食料自給率を向上させるため、輸入小麦粉消費量の10%以上を米粉に置きかえる国民的なプロジェクト運動を新潟から全国に呼びかけるもの。

米粉用米の生産量が日本一の米どころ新潟県は、県が主導して「にいがた発・R10 プロジェクト」運動を提唱している。

※2 杉本ラララさん

ラララと歌に生きる歌うたい。2010年から「おつかれーず」のボーカルギターを担当。フジテレビ系「奇跡体験！アンビリバボー」エンディングテーマ、NHK「釣りびと万歳」のテーマ曲などを作詞作曲。2017年より名義を「杉本ラララ」に改め再出発。

2018年、路上ライブで投げ銭50万円を達成し、その資金を元に2ndアルバムを制作。BSフジ「OTOSEN」にて密着ドキュメンタリーが放送され話題となる。



杉本ラララさん

※3 key : (キー) さん

新潟県を拠点に活動しているシンガー。誰もが感じる劣等感や焦燥感、細く儂くも秘めた強い想いに、何処か温もりを感じところが解されていく... 小説を語るように歌う。



Key: さん

※画像は全てイメージです